

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月23日

計画の名称	高石市公共下水道整備計画（その2）（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	高石市												
計画の目標	公共下水道の整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	235	A	235	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H31末)
1	①下水道処理人口普及率を、90.4%（H30当初）から91.1%（H31）に向上させる。 ①下水道処理人口普及率 下水道処理区域人口（人） / 行政人口（58,020人）	90%	91%	91%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
定量的指標の現況及び目標値①（当初）90.4%（中間）91.0%（最終）91.1%												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	高石市	直接	高石市	管渠（ 污水）	新設	湾岸北部処理区 渠整備事業	污水管 φ200～300mm L=15 60m	高石市	■	■				235	—	—
											小計						235		
											合計						235		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

高石市にて実施

事後評価の実施時期

令和2年度

公表の方法

高石市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

①下水道人口普及率が90.4%（平成30年当初）から91.4%（令和元年度末）に増加し、新たに24人が下水道を使用できるようになった。また、公共用水域の水質保全、生活環境の改善が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も引き続き、汚水管渠整備を進めていき、安全・安心・快適な暮らしの実現を目指していく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	91%
	最終実績値	91%

(参考様式3)

(参考図面)

